

農林水産事業からのお知らせ - その104 -

広島県の酪農家の皆様へ

このコーナーでは日本政策金融公庫から、酪農家の皆様の経営に役立つ情報を提供して参ります

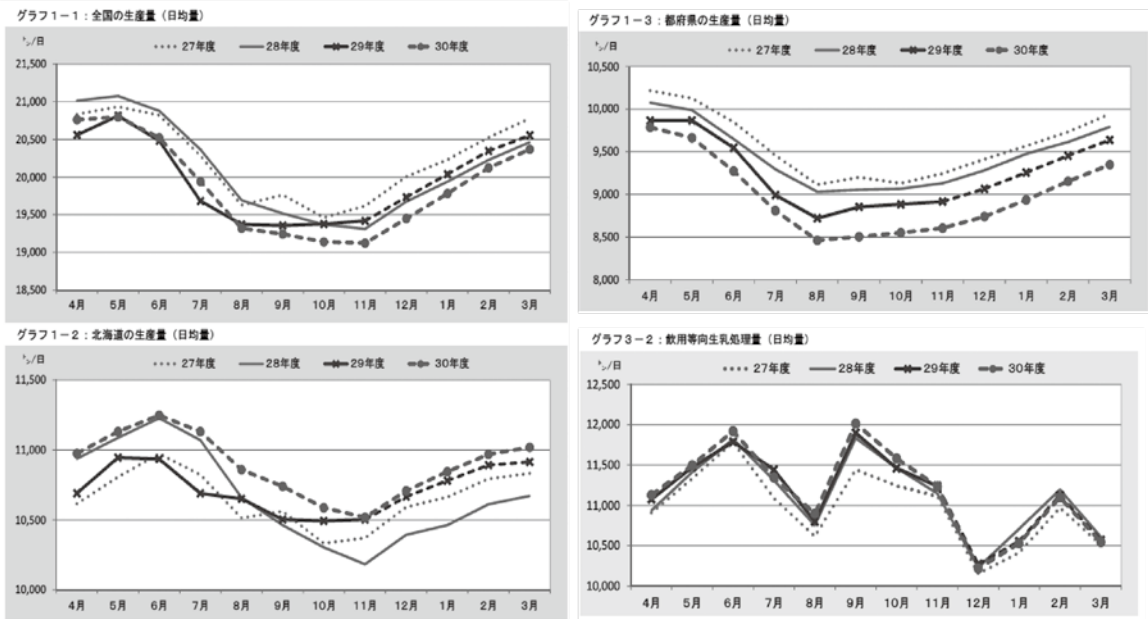
TOPIC 生乳の需給見通し

一般社団法人Jミルクが、平成30年度の生乳の需給見通しを発表しましたので、その概要をご紹介します。

⇒平成29年度の生乳生産量は、北海道では29年9月以降、前年同月を上回り、全体では3,913千トン(前年度比100.5%)となる見通しです。都府県は3,378千トン(同97.9%)と予想され、その結果、全国では7,291千トン(同99.3%)となる見通しです。

⇒30年度の生乳生産量は、北海道では2～4歳の乳用牛の増加が見込まれ、3,976千トン(同101.6%)と前年度を上回る見通しです。都府県は引き続き乳用牛の減少が見込まれ、3,279千トン(同97.1%)と予想され、その結果、全国では7,256千トン(同99.5%)となる見通しです。

⇒また、30年度の飲用等向生乳処理量は、需要量の下げ止まりが見込まれ、4,075千トン(同100.2%)と前年度を若干上回ると予想されます。



※出典：平成30年度の生乳及び牛乳乳製品の需給見通しと今後の課題について((一社)Jミルク牛乳乳製品をめぐる情勢(農林水産省))

※詳細については、農林水産省のホームページをご参照ください。
 ⇒ http://www.maff.go.jp/j/keiei/koukai/hito_nouchi.html

(株)日本政策金融公庫 広島支店 農林水産事業

所在地：〒730-0031 広島市中区紙屋町1-2-22 広島トランヴェールビルディング6階
 TEL:082-249-9152 FAX:082-249-9102

○相談窓口も以下の場所で開催しております。

三次相談窓口(4月は4日と18日)

庄原相談窓口(4月は5日と19日)

福山相談窓口(4月は13日)

場所:三次農業協同組合本店

場所:庄原農業協同組合本店

場所:日本政策金融公庫福山支店

※予約制で開催しております。ご来店の際は事前にご連絡をお願いいたします。



「2018-2月 乳用種雄牛評価成績」公表

平成30年2月27日に乳用種雄牛評価成績2018-2月が公表になりました。

今月はこの成績と新規種雄牛について紹介させていただきます。

今回の乳用種雄牛評価成績2018-2月において、新たに6頭の種雄牛が選抜されました。6頭の内訳は、当団が1頭、ジェネティクス北海道から3頭、十勝家畜人工授精所から2頭です。

順位	略号	名号	NTP	乳代効果	長命連産効果	泌乳形質 (EBV)					体型形質 (EBV)			血統
						Milk	Fat%	Pro%	SNF%	体細胞スコア	肢蹄	乳器	決定得点	父
8	JP5H56465	ミツキ-テ-ル アリー ス-ダン ET	2,500	81,659	69,032	578	0.69	0.14	-0.04	2.45	0.43	0.93	0.84	ス-ダン
9	JP3H56430	メモリ-チャ-ム モ-ニング ET	2,315	109,966	85,878	1,040	0.13	0.04	0.09	1.58	1.19	0.96	0.92	ブツケム
17	JP3H56375	MFD ウィルカム スワイ-ダ ET	2,131	80,300	90,582	778	-0.03	0.15	0.15	1.73	0.45	1.34	1.06	ブツケム
31	JP3H56726	クランティ-ル ハス-ス-ハ- マーレン	1,941	78,024	69,909	825	-0.02	0.07	-0.03	2.03	0.66	1.72	2.04	サンタ
33	JP4H56292	サクラント ゴ-ルトプラ-ン ヒラリー	1,889	71,000	75,034	471	0.42	0.15	0.23	1.71	-0.22	1.22	0.89	オア
66	JP4H56348	TLM アラモ-ト	-249	-20,317	7,489	-320	0.27	-0.11	0.03	2.04	-0.18	1.00	1.14	オア

※ 2017-2月評価成績を持つ66頭中、上位10傑である指数のセルを形質に色付けしています。

新たに選抜された種雄牛の父牛は、ブツケムが2頭、ゴールドオアが2頭、サンタナ、スーダンが各1頭と特に今まで国内種雄牛を利用していた方にはアウトクロスとなるラインナップになっております。

今回の新規選抜種雄牛の成績は、泌乳能力で成分率の改良力の高い種雄牛が多く、体型改良力で乳器の改良力の高い種雄牛が多かったことが特徴でした。

乳成分面では成分率が高く、マイナスが少ない種雄牛が多く選抜されました。特に当団新規牛のアリーは、乳脂率3位、乳脂量は1位と非常に高い成績でした。

体細胞スコアにおいてはモーニング、ゴールドプラ-ン、スワイ-ダが優れておりました。肢蹄ではモーニングが高い育種価を持っており、乳器では、マーレン、

スワイ-ダが高い育種価を持っております。また、決定得点ではマーレンが高い育種価を持っております。

以上が今回新たに加わった種雄牛です。

また今期は、既存の種雄牛で評価成績を前期から大幅に上げた種雄牛が6頭いました。

※ 2017-2月評価成績を持つ種雄牛のうち、前回評価成績からNTP順位10位以上変動した種雄牛。

今回紹介した新規種雄牛以外にも特徴のある種雄牛が多く、改良ニーズに合わせた種雄牛を選択し利用いただければと思います。利用する種雄牛に迷われましたら是非ご相談下さい。

略号	名号	2018-2月	2017-8月	前回差
JP3H56376	デイペ-ロツツ キュ-トマン ET	14	28	14
JP3H55056	モーニングビ-ユ- SHTL ソクラテス ET	20	37	17
JP3H55604	モーニングビ-ユ- オ-マン シュ-ル ET	37	47	10
JP5H55912	グリーンハレー スーパ- マンティ- ET	38	53	15
JP5H55983	イナパ-ト エステイロー-ダ ET	40	50	10
JP4H55624	サニ-ウエイ ネリー モ-ト マカロン	54	64	10

詳細は岡山種雄牛センター(電話 0868-57-2475)四宮、安積までお問い合わせください。